



2月号
[No.471]

二小だより

横浜市立港南台第二小学校 横浜市港南区港南台5-4-1
電話 045-831-7676 FAX 045-833-9742

子どもたちの様々な成長を感じて

校長 菅原 久忠

年が明けて1か月が過ぎようとしています。1年を振り返りながら、進級や進学に向けた話題が多くなってきましたが、子どもたちは、成長の姿を見せています。

先日の代表委員会の議題は、小学校の卒業を控えた6年生へのお祝いや感謝の気持ちをどう伝えていくか、という内容でした。4年生5年生の代表児童が参加して、昼休みの時間を利用した短時間での話し合いでしたが、学級の考えを出すだけでなく、他の代表者の考えを聞いた上で自分の考えを伝える様子も見られました。具体的なアイデアは、今後、広がりを見せていくようですが、今年の6年生が支えてくれたことを大切にして、来年度自分たちに何ができるだろうかと考えていく姿が楽しみです。

また、22日（月）は、港南台幼稚園の公開保育や共に参観していた他の幼稚園や保育園の職員の皆様との意見交換、25日（木）は、本校に港南台幼稚園や赤い屋根保育園の年長さんを迎えての1年生との交流など、相次いで幼稚園保育園との交流を行う機会がありました。1年生が学校生活について説明をするときの表情や声かけを見ていると、目的意識や相手意識をもって交流の時間を過ごしている様子を感じられました。幼稚園や保育園の子どもたちからの質問やつぶやきに何とか答えようとする1年生の姿がとても微笑ましかったです。

22日（月）は、第2回健康ニコニコ会議を行いました。代表の子どもたちは、体や心をより良好な状態を保つために各学級で取り組んできたことの報告を中心に発表していましたが、習慣となるよさや気分転換や気持ちのよさといった心情の変化、体がほぐれたり温かくなったといった体の変化に気付いたり実感したりしていました。複数の学級で「苦手な友達への声かけ」「食べることや睡眠とのつながり」に関心の広がりを見せていたことが素晴らしいと感じました。